

ものづくりを支える高度な技能		分類	建設マスター	
受賞名	配管工			
受賞者	わがつま 我妻	ひろし 博	所属企業	我妻冷温工業株式会社
所在	宮城県仙台市		年齢	57歳

ものづくりを支える高度な技能		分類	建設マスター	
受賞名	ブロック工			
受賞者	こばやし 小林	とおる 徹	所属企業	株式会社エコ・グリーン設計
所在	埼玉県深谷市		年齢	35歳

案件の概要

冷凍空気調和機器施工技能士の検定員としての技能は、業界における第一人者であり、平成18年に『全技連マイスター』に認定。

平成18年には技能五輪全国大会冷凍技術部門で銅賞を受賞。

その他、知事表彰を受けるなど、冷凍空気調和設備において名実ともに第一人者。

《施工事例》




案件の概要

一級技能士を4種取得する多能工。

造園技能士としては、独自工法である『環境配慮型策定法』を発案。

ボーラルデザインコンテストで優勝、各種デザインコンテストで顕著な実績を有する。

《施工事例》




ものづくりを支える高度な技能	分類	海事関係功労者	企業別	中小企業
受賞名	加工職(船体外板の曲げ加工:ぎょう鉄)			
受賞者	くずはら こういち 葛原 幸一	所属企業	株式会社 坂出エース	
所在	香川県丸亀市		年齢	61歳

案件の概要

機械化が困難である船体外板の曲げ加工(ぎょう鉄)において、永年の経験と勘により火炎の色や鋼板表面の色などによって最適な入熱量と焼き位置を把握・調整し、鋼板を±2ミリの高精度でかつ短時間で流線型に仕上げる「ぎょう鉄の達人」として、世界トップクラスを誇る造船業に貢献。



ぎょう鉄作業

(ぎょう鉄とは、鋼板にガス火炎で線状に熱を加え、水冷することにより目的の3次元曲面に加工する造船特有の技術。)



高度なぎょう鉄技能が必要となる船主部分

厚生労働省関係



ものづくりを支える高度な技能		分類	現代の名工		
受賞者	いとう まさお 伊藤 政雄		年齢	59歳	
就業先	キャノン電子(株) 美里事業所	職名	金属手仕上工		
推薦者	埼玉県				

ものづくりを支える高度な技能		分類	現代の名工		
受賞者	いしかわ しんぞう 石川 進造		年齢	72歳	
就業先	(株)ヒキフネ	職名	電気めっき工		
推薦者	社団法人 表面技術協会				

案件の概要

金型成型の合わせ、磨きにおいて1ミクロン以下に仕上げる技能に卓越。

鏡面加工技能においても、0.0数ミクロンレベルの補正が可能であり、また、バランス調整を要する超精密加工機の組み立てにも優れている。





←新しい器具を製作する伊藤氏

新しい器具を考案により、加工精度の向上やメンテナンス業務にも力を発揮している。

↑高精度に仕上げられたレーザープリンターで使用する部品の金型
鏡面仕上げにおいては、平面度を手の感触で測定し、補正する突出した技能を有する。

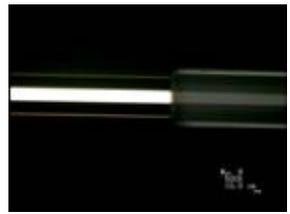
案件の概要

複雑微細な形状素材に均一な膜厚のめっき皮膜を施す技能に卓越。

電鍍技能による超微細金型の開発を行うとともに、光ファイバーの接合箇所に着性に優れた金めっきを施す技能により通信業界に大きく貢献。

また、電鍍法による金製中空宝飾品の製造法を考案し、工業化に寄与。

○特殊材料へのめっき



↑φ125ミクロンの石英ガラスファイバーへの金めっき

○高級複合装飾めっき



↑印刷法とめっき法による化粧品等へのめっき

○金製中空宝飾品



↑ワックスへの純金めっき電鍍

ものづくりを支える高度な技能		分類	現代の名工		
受賞者	かとうの 上遠野 とおる 徹		年齢	53歳	
就業先	(株)日立ハイテクノロジーズ ナノテクノロジー製品事業本部 那珂事業所	職名	数値制御金属工作機械工		
推薦者	茨城県				

ものづくりを支える高度な技能		分類	現代の名工		
受賞者	はせば 長谷部 まごいち 孫一		年齢	61歳	
就業先	三鷹光器(株)	職名	その他の計器・光学機械器具 組立・修理工		
推薦者	東京都				

案件の概要

マシニングセンタを用いて平面度0.1ミクロンの精密加工技能に卓越。

医療や学術研究に用いられる電子顕微鏡の電子レンズをミクロン加工し、原子レベルでの拡大観察を安定化することに貢献。



マシニングセンタを操作する上遠野氏↑
刃先の微小摩耗による加工誤差を的確に見極め、高精度に加工を実現。
第21回技能五輪国際大会では、フライス盤職種において、金メダルを獲得した実績を持つ。



←透過型電子顕微鏡の外観
物質の組成や微細な構造を原子レベルでの観察が可能



←電子顕微鏡の心臓部にある世界最高レベルの電子レンズ(左)と対物レンズ(右)

案件の概要

0.05ミリの血管吻合を可能にした脳神経外科手術用顕微鏡スタンド等の医療機器を開発・製造する技能に卓越。

脳神経外科手術用顕微鏡スタンドは、OEM供給を含めアメリカ脳神経外科学会で7割のシェアを占めている。

また、スペースシャトル・コロンビアに搭載する特殊カメラの製造など、宇宙産業にも貢献。



↑0.05ミリの血管吻合を可能にした高解像度顕微鏡手術用顕微鏡として世界最高倍率を実現した。



←脳神経外科手術用顕微鏡スタンド
明るい視野、鮮明でしかも立体視でき、軽くて自在な操作性の良さ等が要求される超精密機器。



←スペースシャトル・コロンビア搭載用特殊カメラ
約-50℃～+100℃の間を短時間で問題なく動くとともに、万一特殊カメラが故障しても火災や爆発を起こさないように設計されている(消費電力が僅か数ミリアンペアで稼働)

文部科学省関係



文化を支えるものづくり

受賞名 文化庁長官表彰受賞者(文化財の保存活用関係)

受賞者 さとう あきひと 佐藤 昭人 **所属機関** 阿波藍製造技術保存会会長

所在 徳島県板野郡上板町 **年齢** 68歳

文化を支えるものづくり

受賞名 文化庁長官表彰受賞者(文化財の保存活用関係)

受賞者 たきがわ あきお 瀧川 昭雄 **所属機関** 株式会社瀧川社寺建築会長

所在 奈良県桜井市 **年齢** 74歳

案件の概要

伝統的な阿波藍の製造技術を高度に体得し、各地の染織関係者に良質な染料を供給。

阿波藍製造技術保存会の会長を務めるなど、選定保存技術「阿波藍製造」の保存・伝承にも尽力し、我が国の文化財の保護に貢献。

平成18年文化庁長官より「文化庁長官表彰」受賞。



藍の乾操作業



藍の発酵作業

案件の概要

国宝「当麻寺本堂」、国宝「長谷寺本堂」、国宝「薬師寺東塔」、重要文化財「東大寺中門廻廊」、重要文化財「興福寺大湯屋」ほか多数の文化財建造物修理工事に従事。

株式会社瀧川社寺建築会長として、多年にわたる経験により培った卓越した木工修復技術を惜しみなく若い技能者に伝授し、優秀な後継者の育成に尽力するなど、我が国の文化財の保護に貢献。

平成18年文化庁長官より「文化庁長官表彰」受賞。



木材の材質検査(瀧川氏)



国宝「当麻寺本堂」

ものづくりの将来を担う高度な技術・技能		青少年部門			
受賞名	第6回高校生ものづくりコンテスト全国大会(旋盤作業部門) 優勝者				
受賞者	むらまつ こうき 村松 昂紀	所属機関	静岡県立静岡工業高等学校		
所在	静岡県焼津市	年齢	18歳		

ものづくりの将来を担う高度な技術・技能		青少年部門			
受賞名	アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2006 優勝者				
受賞者	ごとう きよひろ 後藤 清宏 (4人)	所属機関	詫間電波工業高等専門学校		
所在	香川県三豊市	平均年齢	19歳		

案件の概要

昨年度行われた「第6回高校生ものづくりコンテスト全国大会(埼玉大会)」において、2年生でありながら「旋盤作業部門」で優勝を果たし、経済産業大臣賞を受賞。
 技能検定では、機械加工職種「普通旋盤作業3級」及び仕上げ職種「機械組立仕上げ作業3級」の2種に合格。
 地域住民からの依頼により、近隣の河川に設置する水門の巻き上げ機の製作に携わり、地域に大きく貢献。



『高校生ものづくりコンテスト』の競技風景



当該生徒が作成した作品

案件の概要

「アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2006」において対戦競技に優勝し文部科学大臣表彰を受けるとともに、最も技術の優れた作品に贈られる「ロボコン大賞」を併せて受賞。
 テレビ番組を通じ、多くの人々に興味と感動を与え、ものづくり教育の成果及び面白さを全国的にアピールすることに大いに貢献。
 平成18年度「文部科学大臣表彰」受賞。



大会の様子



受賞作品 ARK(あーく)